

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

臨床実習移行期における電子カルテ教育が医学生の自己効力感に与える影響：後ろ向き観察研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2025年9月から2025年10月に昭和医科大学医学部に在籍し、臨床実習開始前後に実施された電子カルテ教育および関連質問紙調査に参加した医学部4年生を対象とします。

2. 研究目的・方法

電子カルテは、医療現場で診療内容を記録し、医療者間で情報を共有するための重要なシステムです。医学生が臨床実習に参加する際にも電子カルテを使用しますが、操作に対する不安や自信の程度には個人差があります。

本研究では、臨床実習開始前に実施された電子カルテの実習（講習）と、その後の臨床実習中の経験が、電子カルテ記載に対する自信（自己効力感）や負担感にどのように関連するかを検討します。

本研究では、既に実施された教育および質問紙調査で得られた情報を符号化して解析し、個人を特定できる形で公表することはありません。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、以下の情報を使用します。

- ・電子カルテ記載に対する自信に関する質問紙回答
- ・電子カルテ操作に伴う不安、作業負荷、フラストレーションに関する質問紙回答
- ・電子カルテ使用経験
- ・パソコン操作技能およびタイピング技能に関する自己評価
- ・臨床実習中の学習方法に関する自由記述回答
- ・講習参加の有無

これらの情報には氏名などの個人を特定できる情報は含まれません。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究は昭和医科大学単施設で実施され、外部機関への情報提供は行いません。

6. 研究組織

研究責任者

- 昭和医科大学医学部医学教育学講座
講師 イズデプスキ 龍也

研究分担者

- 昭和医科大学医学部医学教育学講座
教授 泉 美貴
- 昭和医科大学医学部医学教育学講座
准教授 鈴木 慎太郎

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部医学教育学講座 氏名：イズデプスキ 龍也

住所：〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8592